

【理事会・評議員会に関する事項】

1.第1回理事会

令和元年6月10日(月)午後3時～3時45分 山形グランドホテル8階「アドリア」(山形市本町1丁目)で開催した。

◇出席者

理事 寒河江 浩二(代表理事)
理事 矢口 俊雄
理事 小澤 成光
理事 鈴木 千岳
理事 阿部 直美
理事 国井 富彦
理事 伊藤 清隆
理事 菅野 滋(業務執行理事・館長)以上8名
監事 中山 眞一
監事 長谷川 憲治
顧問 黒澤 洋介
顧問 加藤 千明
顧問 高橋 邦芳
オブザーバー 大澤 敦子
(山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課)
オブザーバー 鈴木 博幸
(山形市文化振興課)

【議事】

報告事項 前回理事会(平成31年3月20日)以降の主な運営事業について
協議事項

第1号議案 平成30年度事業報告および決算(案)の件
第2号議案 任期満了にともなう評議員候補者(案)の件
第3号議案 理事補充選任候補者(案)の件
第4号議案 平成31年度定時評議員会開催(案)の件
その他

【議事の経過およびその結果】

◇開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、寒河江代表理事があいさつに立った。寒河江代表理事はその中で、本年度の事業について、4月～5月にかけて開催した「野口久光 シネマ・グラフィックス」の来館者が目標の5,000人をわず

かながら上回ったことを報告、7～8 月には山形新聞・山形放送8大事業「国立レ
チャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」を開催することなどを紹介した。

◇議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒
河江代表理事が議長に就いた。議長より求められた定足数について、長岡事務
局長より、定数 10 名中 8 名が出席しており、開催要件の過半数である定足数を
充足していること、および監事 2 名、顧問 3 名、オブザーバー2名が同席するこ
とが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たるこ
を確認し議案の審議に入った。

【報告事項】

◇前回理事会(平成 31 年 3 月 20 日)以降の主な運営事業について

長岡事務局長より、「補助金に関する事項」では、山形新聞・山形放送、山形市、
山形県、県生涯学習文化財団から今年度も補助金等の交付を受けることになっ
たこと、また、「運営・管理等に関する事項」では、平成 31 年 5 月 23 日に中山、長
谷川両監事による監査が行われたことなどが報告された。

【協議事項】

第 1 号議案 平成 30 年度事業報告および決算(案)の件

はじめに岡部副館長・学芸課長が、「平成 30 年度事業報告」を行った。春に開
催した山形新聞・山形放送8大事業の「パナソニック汐留ミュージアムコレクション
ジョルジュ・ルオー展」などの説明をスライドで詳細に行った。その中で、夏に開催
した「世界の巨匠たちが子どもだったころ」について、想定した見込みより来館者
が伸びず、予定を大きく下回ったことが報告された。

次に長岡事務局長より「平成 30 年度の法人運営および施設管理」について、
平成 30 年度に開催した理事会や評議員会の日程や審議内容の説明があった。
その中で、夏の企画展の入館者数が大幅減となったため、平成 30 年 12 月 12 日
の第 3 回理事会、および 12 月 21 日の臨時評議員会において基本財産預金
9,000 万円の一部処分が審議され 3,000 万円を取り崩すことになったとの報告が
あった。また、山形新聞・山形放送、山形市、山形県、山形県生涯学習文化財団
から受領した補助金等の説明とお礼があった。続いて鈴木事務局次長が「平成
30 年度の決算報告」を行い、中山監事より監査報告があった。以上審議の後、寒
河江議長より第 1 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第 2 号議案 任期満了にともなう評議員候補者(案)の件

長岡事務局長より「評議員の任期は 4 年で、今年が改選の年にあたるため、本
理事会で新評議員を選任し、次に開かれる評議員会に提案、承認をもらう案件と
の説明があり、次の 11 名の候補者が提案された。

長谷川吉茂 株式会社山形銀行代表取締役頭取(再任)

平井康博	株式会社ヤマコー代表取締役社長(再任)
武田啓子	山形県観光文化スポーツ部長(再任)
伊藤浩之	山形市企画調整部長(再任)
大谷駿雄	山形県芸術文化協会会長(再任)
高橋剛文	山形県立博物館館長(新任)
酒井忠久	公益財団法人致道博物館代表理事(再任)
仲野益美	公益財団法人出羽桜美術館代表理事(再任)
高橋まゆみ	日本児童文芸家協会会員(再任)
板垣正義	山形放送株式会社常務取締役(新任)
青塚 晃	株式会社山形新聞社編集局長(新任)

※任期は4年。2023年(令和5年)6月まで。

以上審議の後、寒河江議長より第2号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第3号議案 理事補充選任候補者(案)の件

長岡事務局長より、人事異動などにより石川和俊理事、国井富彦理事2名から辞任届けが提出されたことを受け、以下の理事補充選任候補者2名が提案された。

森谷 健	山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長
大井祐一	株式会社山形新聞社取締役総務局長 (以上2名)

※任期は前任者の残任期間となるので2020年(令和2年)6月まで。

以上審議の後、寒河江議長より第3号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第4号議案 平成31年度定時評議員会開催(案)

長岡事務局長より「本日審議、承認した第1号、第2号、第3号議案については評議員会で承認される必要がある」と説明があり、その日程が示された。

平成31年度定時評議員会開催(案)

- 1.開催日時 令和元年6月26日(水) 午後3時より
- 2.開催場所 山形グランドホテル(山形市本町)
- 3.議事

【協議事項】

- 第1号議案 平成30年度事業報告および決算(案)の件
- 第2号議案 任期満了にともなう評議員候補者(案)の件
- 第3号議案 理事補充選任候補者(案)の件
- その他

以上審議の後、寒河江議長より第4号議案について諮ったところ、満場一致で

承認された。

その他

役員、事務局から発言はなかった。

◇閉会

以上をもって、寒河江議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午後 3 時 45 分に閉会を宣言した。

2.定時評議員会

令和元年 6 月 26 日(水) 午後 3 時～午後 3 時 45 分 山形グランドホテル 3 階「ローズ」(山形市本町1丁目)で開催した。

◇出席者

評議員 長谷川吉茂(議長)
評議員 大谷駿雄
評議員 小松幸樹
評議員 仲野益美
評議員 高橋まゆみ
評議員 本間和夫(以上 6 名)
理事 寒河江浩二(代表理事)
理事 菅野 滋(業務執行理事・館長)
監事 中山真一
監事 長谷川憲治
オブザーバー 大澤敦子

(山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課文化振興主査)

【議 事】

協議事項

第1号議案 平成 30 年度事業報告および決算(案)の件

第2号議案 任期満了にともなう評議員候補者(案)の件

第3号議案 理事補充選任候補者(案)の件

その他

【議事の経過およびその結果】

◇開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、寒河江代表理事があいさつに立った。寒河江代表理事はその中で、本年度の事業について、4 月～5 月にかけて開催した「野口久光 シネマ・グラフィックス」の来館者が目標の 5,000 人をわずかながら上回ったことを報告、7～8 月には山形新聞・山形放送8大事業「国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」を開催することなどを紹介した。

◇議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、定款にもとづき評議員の中から議長を選出する旨の説明があり、仲野益美評議員からの推薦発言を受け、長谷川吉茂評議員を議長に選出した。定足数については、定数 11 名中 6 名が出席して、開催要件の過半数である定足数を充足していることを確認し、長谷川議長は議案の審議に入った。

【協議事項】

第 1 号議案 平成 30 年度事業報告および決算(案)の件

はじめに岡部副館長・学芸課長が、「平成 30 年度事業報告」を行った。春に開催した山形新聞・山形放送 8 大事業の「パナソニック汐留ミュージアムコレクション ジョルジュ・ルオー展」などの説明をスライドで詳細に行った。その中で、夏に開催した「世界の巨匠たちが子どもだったころ」について、想定した見込みより来館者が伸びず、予定を大きく下回ったことが報告された。

次に長岡事務局長より「平成 30 年度の法人運営および施設管理」について、平成 30 年度に開催した理事会や評議員会の日程や審議内容の説明があった。その中で、夏の企画展の入館者数が大幅減となったため、平成 30 年 12 月 12 日の第 3 回理事会、および 12 月 21 日の臨時評議員会において基本財産預金 9,000 万円の一部処分が審議され 3,000 万円を取り崩すことになったとの報告があった。また、山形新聞・山形放送、山形市、山形県、山形県生涯学習文化財団から受領した補助金等の説明とお礼があった。続いて鈴木事務局次長が「平成 30 年度の決算報告」を行い、中山監事より監査報告が行われた。

以上審議の後、長谷川議長より第 1 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第 2 号議案 任期満了にともなう評議員候補者(案)の件

長岡事務局長より評議員の任期は 4 年で、今年が改選の年にあたるため、新評議員を選任する必要がある旨の説明があり、次の 11 名の候補者が提案された。

長谷川吉茂	株式会社山形銀行代表取締役頭取(再任)
平井康博	株式会社ヤマコー代表取締役社長(再任)
武田啓子	山形県観光文化スポーツ部長(再任)
伊藤浩之	山形市企画調整部長(再任)
大谷駿雄	山形県芸術文化協会会長(再任)
高橋剛文	山形県立博物館館長(新任)
酒井忠久	公益財団法人致道博物館代表理事(再任)
仲野益美	公益財団法人出羽桜美術館代表理事(再任)
高橋まゆみ	日本児童文芸家協会会員(再任)
板垣正義	山形放送株式会社代表取締役社長(新任)
青塚 晃	株式会社山形新聞社取締役編集局長(新任)

※任期は4年。2023年(令和5年)6月まで。

以上審議の後、長谷川議長より第2号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第3号議案 理事補充選任候補者(案)の件

長岡事務局長より、人事異動などにより石川和俊理事、国井富彦理事2名から辞任届けが提出されたことを受け、以下の理事補充選任候補者2名が提案された。

森谷 健 山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長

大井祐一 株式会社山形新聞社取締役総務局長

以上2名

※任期は前任者の残任期間となるので2020年(令和2年)6月まで。

以上審議の後、長谷川議長より第3号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

その他

大谷評議員から、こども県展への感想が出され、「これからも地域に親しまれる美術館活動を進めてほしい」との意見があった。

◇閉会

以上をもって、長谷川議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午後3時45分に閉会を宣言した。

3.第2回理事会

令和元年12月6日(金)午前10時30分～10時55分 山形グランドホテル 8階「アドリア」(山形市本町1丁目)にて開催した。

◇出席者

理 事 寒河江 浩二(代表理事)

理 事 森 谷 健

理 事 矢 口 俊 雄

理 事 杉 本 肇

理 事 小 澤 成 光

理 事 鈴 木 千 岳

理 事 阿 部 直 美

理 事 大 井 祐 一

理 事 伊 藤 清 隆

理 事 菅 野 滋(業務執行理事・館長) 以上10名

監 事 中 山 眞 一

監 事 長 谷 川 憲 治

顧問 黒澤洋介
顧問 加藤千明
顧問 高橋邦芳
オブザーバー 大澤敦子

(山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課文化振興主査)

【議事】

報告事項 運営事業について

協議事項

第1号議案 令和元年度補正予算(案)の件

第2号議案 令和2年度山形美術館事業計画(案)の件

その他

【議事の経過およびその結果】

◇開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、寒河江代表理事があいさつに立った。寒河江代表理事はその中で、本年度の事業を振り返り、4月～5月にかけて開催した「野口久光 シネマ・グラフィックス」が好評だったこと、7～8月にかけて開催した山形新聞・山形放送8大事業「国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」に2万人を超える入館者があったこと、また「再興第104回院展山形展」や「山形県総合美術展」、「山形県総合書道展」に県内外から大勢の美術ファンが来館したことなどを紹介した。

◇議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒河江代表理事が議長に就いた。

議長より求められた定足数について、長岡事務局長より、理事総数10名中10名全員が出席しており、開催要件の過半数である定足数を充足していること、および監事2名、顧問3名、オブザーバー1名が同席することが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し議案の審議に入った。

【報告事項】

運営事業について、長岡事務局長より、「登記・許可に関する事項」では7月25日に山形地方法務局に役員変更にもなう登記を完了、同月30日に県への電子届出を行ったことが報告された。次に「補助金に関する事項」では、山形新聞・山形放送、山形市、山形県、県生涯学習文化財団から今年度も補助金等の交付の実績が紹介された。また、「運営・管理等に関する事項」では、今年度開催された企画展の状況などが報告された。

【協議事項】

第1号議案 令和元年度補正予算(案)の件

鈴木事務局次長・経理課長より「令和元年度正味財産増減予算書(案)」について、当初予算から4,811,000円増えている「受取負担金」は「山形県文化芸術交流発信事業負担金」であるとの説明があり、今年度は「野口久光 シネマ・クラシック」、「ロマンティック・ロシア」、12月5日から翌年1月26日まで開催の「北斎づくし 漫画から富士まで」を対象事業として申請したことが報告された。

以上審議の後、寒河江議長より第1号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第2号議案 令和2年度山形美術館事業計画(案)の件

岡部副館長・学芸課長より「令和2年度山形美術館事業計画(案)」について、4月～5月にかけて「相田みつを展」を、7月～8月にかけて「ますむらひろし展」を開催する予定であること、また来年度も県美展をはじめとする3県展や収蔵品展などを開催するとの説明があった。

以上審議の後、寒河江議長より第2号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

その他

役員、事務局から発言はなかった。

◇閉会

以上をもって、寒河江議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午前10時55分に閉会を宣言した。

4.第3回理事会

令和2年3月4日(水)午前11時00分～11時40分 山形グランドホテル 8階「アドリア」(山形市本町1丁目)で開催。

◇出席者

理事	寒河江 浩二(代表理事)
理事	森谷 健
理事	矢口 俊雄
理事	杉本 肇
理事	小澤 成光
理事	鈴木 千岳
理事	阿部 直美
理事	大井 祐一
理事	伊藤 清隆
理事	菅野 滋(業務執行理事・館長) 以上10名
監事	中山 眞一

監 事 長谷川 憲治
顧 問 黒澤 洋介
顧 問 加藤 千明
顧 問 高橋 邦芳
オブザーバー 大澤 敦子

(山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課文化振興主査)

【議 事】

報告事項 運営事業について

協議事項

第1号議案 令和2年度事業計画(案)の件

第2号議案 令和2年度予算(案)の件

第3号議案 令和2年度資金調達及び設備投資の見込み(案)の件

その他

【議事の経過およびその結果】

◇開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、寒河江代表理事があいさつに立った。寒河江代表理事はその中で、昨夏に開催した「国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」などが好評で、令和元年度の来館者が今年2月末現在で昨年度を16,263人上回っていることや新型コロナウイルスへの対応状況などを紹介した。

◇議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒河江代表理事が議長に就いた。

議長より求められた定足数について、長岡事務局長より、理事総数10名中10名全員が出席しており、開催要件の過半数である定足数を充足していること、および監事2名、顧問3名、オブザーバー1名が同席することが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し議案の審議に入った。

【報告事項】

運営事業について、長岡事務局長より、山形新聞・山形放送をはじめ山形市、山形県、山形県生涯学習文化財団から、補助金等が全額入金されたことが報告された。

【協議事項】

第1号議案 令和2年度事業計画(案)の件

岡部副館長兼学芸課長より「令和2年度事業計画(案)」が報告された。今春に開催の山新・山放8大事業の「出逢い 相田みつを展」や今夏開催予定の「ます

むらひろし展」などについてプロジェクターを使用し分かりやすく紹介した。

以上審議の後、寒河江議長より第1号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第2号議案 令和2年度予算(案)の件

第3号議案 令和2年度資金調達及び設備投資の見込み(案)の件

菅野館長より「令和2年度予算(案)」について、令和2年度は経常収益計が前年に対して7,451,000円増となることなどの説明があった。また、予算に関連するため「令和2年度資金調達及び設備投資」についても併せて説明するとして、令和2年度に「公益財団法人山形美術館 美術工芸品防災施設事業」の火災報知器設備と非常放送設備の更新工事(設備投資)を行うことを報告した。この事業は文化庁の補助対象事業であり、総歳出額は6,212,500円。一方の総歳入額も6,212,500円で、その内訳は、補助金5,501,000円(国庫4,348,000円、山形県447,000円、山形市706,000円)と当館負担額の711,500円となる。

以上審議の後、寒河江議長より第2号、第3号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

その他

菅野館長より「山形美術館設備等の老朽化」について発言があった。特にエレベーターに関しては部品供給停止まで時間がないため、早急に検討し、次回6月に予定されている理事会で諮りたいとの内容。顧問も交えて意見交換が行われ、寒河江代表理事より菅野館長の老朽化対策への取り組みに対して、感謝と激励の言葉があった。

◇閉会

以上をもって、寒河江議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午前11時40分に閉会を宣言した。

【登記・許可に関する事項】

月 日	曜	内 容
7月25日	木	山形地方法務局に役員変更にとまなう登記を完了。30日、県に変更を電子届出した。

【補助金等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月18日	木	山形放送より平成31年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
5月10日	金	山形県文化芸術交流発信事業実行委員会より平成30年度の共催負担金685万9千円を受領した。
5月15日	水	山形新聞社より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
5月21日	火	山形県より令和元年度山形県博物館共催事業負担300万円を受領した。(1回目)
6月6日	木	山形市より令和元年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した。(1回目)
7月1日	月	山形県よ令和元年度山形県博物館共催事業負担670万円を受領した。(2回目)
7月9日	火	山形県生涯学習文化財団より、令和元年度文化団体等連携支援助成金312万5千円を受領した。(1回目)
7月17日	水	山形放送より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月15日	木	山形新聞社より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月21日	水	山形県より令和元年度山形県博物館事業共催負担金290万円を受領した。(3回目)
9月5日	木	山形市より令和元年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した。(2回目)
10月4日	金	山形県生涯学習文化財団より、令和元年度文化団体等連携支援助成金210万円を受領した。(2回目)
10月15日	火	山形放送より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
10月31日	木	山形県より令和元年度山形県博物館事業共催負担金260万円を受領した。(4回目)
10月25日	金	山形市に令和2年度山形美術館運営費補助金措置(依頼)を提出した。
11月15日	金	山形新聞社より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
12月5日	木	山形市より令和元年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した。(3回目)
12月24日	火	山形県より令和元年度山形県博物館事業共催負担金180万円を受領した。(5回目)
1月9日	木	山形県生涯学習文化財団より、令和元年度文化団体等連携支援助成金102万5千円を受領した。(3回目)

1月15日	水	山形放送より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月17日	月	山形新聞社より令和元年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月19日	水	山形県より令和元年度山形県博物館事業共催負担金175万円を受領した。(6回目)

【運営・管理等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月6日	土	野口久光「シネマ・グラフィックス」開催。～5月12日まで。(入館者5,067人)
4月6日	土	「もっと知りたい山美の魅力(長谷川コレクション・服部コレクション)」同時開催。～5月12日まで。
4月6日	土	喫茶室「ブーローニュ」再オープン。
5月15日	水	「第19回日展山形会展」開催。～5月26日まで。
5月23日	木	中山眞一、長谷川憲治 両監事による平成30年度の監査が行われた。
6月4日	火	シャガール(ダフニスとクロエ)、山形の彫刻開催。～23日まで。
6月25日	火	正面玄関前を照らす外灯交換。
6月27日	木	第26回県民ふれあい書道展開催。～30日まで。
6月28日	日	冷温水器1号機老朽化により部品交換。
7月1日	月	冷温水2次ポンプ異音、振動診断(経年劣化)とベアリング交換修理作業。
7月3日	水	第56回樺墨書院展開催。～7日まで。
7月8日	月	出前会員募集 in 山形県庁を開催。36名の会員を獲得。
7月19日	金	国立トレチャコフ美術館所蔵「ロマンティック・ロシア」開催。～8月25日まで。(入館者20,853人)
8月9日	金	屋上クーリングタワー1号機、老朽化により下部腐食で漏水。パテにより穴を塞ぐ応急処置。
8月31日	土	第74回山形県総合美術展開催。第61回こども県展入選者を1,610点に倍増。～9月16日まで。
9月21日	土	第44回山形県総合書道展開催。～9月29日まで。9/29表彰式(グランドホテル)。
10月2日	水	第35回山形市芸文協総合展覧会開催。～10月6日まで。
10月2日	水	渋谷建設110周年「最上川。ここからはじまる山形」展開催。～10月6日まで。
10月10日	木	山形国際ドキュメンタリー映画祭2019開催。～10月16日まで。
10月16日	水	2019北展開催。～10月20日まで。
10月16日	水	セキュリティ対策で「山形警備」の貼付ステッカーを現在の1か所から各入口など10か所へ増やした。

11月3日	日	消防訓練実施。
11月7日	木	再興第104回院展山形展開催。～11月19日まで。(入館者3,604人)
12月5日	木	「北斎づくし 漫画から富士まで」開催。～2020年1月26日まで。
12月5日	木	「もっと知りたい山美の魅力(長谷川コレクション・服部コレクション)」同時開催。～2020年1月26日まで。
2月20日	木	第54回山形県写真展開催。～3月22日まで。

平成31(令和元)年度 維持会員入会状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

単位：口

	2019年度	2018年度	増減	備考
法人会員	73	71	2	年間一口5万円 (特典：1口につき優待券10枚)
特別会員	17	21	-4	年間一口7千円 (特典：同伴者3名入館可)
普通会員	668	530	138	年間一口5千円 (特典：同伴者1名入館可)

学生会員 1名(高校 年間一口2千円)

キャンパスメンバーズ制度加入校 14校(前年 14校)

山形大学

東北芸術工科大学

山形県立米沢栄養大学

山形県立米沢女子短期大学

東北文教大学

東北文教大学短期大学部

放送大学山形学習センター

山形県立農林大学校

山形県立産業技術短期大学校

山形歯科専門学校

山形デザイン専門学校

山形厚生看護学校

山形市立病院済生館高等看護学院

篠田看護専門学校